

メイン企画：安齋育郎 & 窪島誠一郎 対談  
「平和を想う」  
～無言館と平和ミュージアムが伝えるもの～

キャッスルホテル

京阪本線・Osaka Metro  
「天満橋駅」直結

大阪市中央区天満橋京町1番1号  
TEL 06-6942-2401

会費

講演会 無料

懇親会 7,000円

(青年クラブ6,000円)

R7.1.18(土)

記念式典 14時30分

講演会 15時～17時

懇親会 17時30分～

世界で起きる戦争、日本にせまる戦争の道。今だからこそ、戦火に散った学生の絵を展示する窪島さんと、戦争と平和の姿を伝える立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長の安齋さんとの対談を通して、いま私たちが大事にしたい平和の価値と日本のあるべき姿を考えます。

多くの会員さんが楽しんで参加できるよう、当日は演奏、写真展、手品等楽しい企画を準備しています。ぜひお気軽にご参加ください。

講師紹介

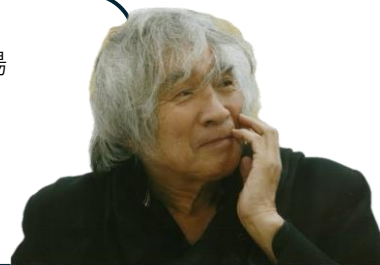


安齋育郎

1940年、東京生まれ。立命館大学名誉教授。95年より国際平和ミュージアム館長、08年4月より名誉館長。平和のための博物館国際ネットワーク・諮問理事。南京国際平和研究所・名誉所長。著書に、『語り伝えるヒロシマ・ナガサキ』（新日本出版社）、『語り伝える沖縄』（新日本出版社）、『語り伝える空襲』（全5巻、新日本出版社）、『だます心 だまされる心』（岩波書店）など多数。

窪島誠一郎

1941年、東京生まれ。印刷工、酒場経営などを経て、1964年、小劇場「キッド・アイラック・ホール」を設立。1979年、夭折画家の作品を展示する「信濃デッサン館」を設立。1997年、戦没画学生慰霊美術館「無言館」を設立。「無言館」「信濃デッサン館」各館主。主著に、『父への手紙』（筑摩書房）、『「無言館」の坂道』（平凡社）、『戦没画家 鬚光の生涯』（新日本出版社）など多数。



参加・不参加のお返事はFAXまたはメールにて（大阪税経新人会・山本）までお願いします。  
締め切りは2025年1月10日（金）です。（参加・不参加に○印を付けてください。）

| 出欠      | 参加 | 不参加 | 会員氏名 |
|---------|----|-----|------|
| 記念式典・講演 |    |     |      |
| 懇親会     |    |     |      |
| メールアドレス |    |     |      |

※職員等の参加があれば、併せて氏名をご記入ください。